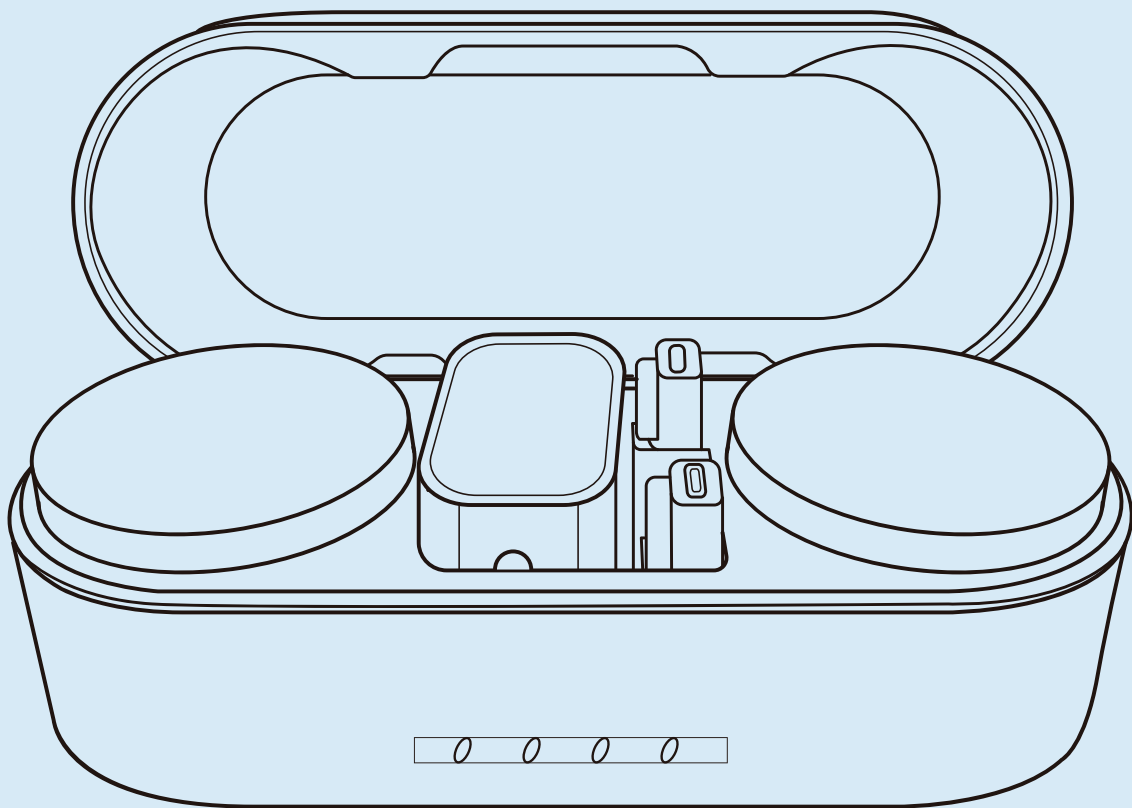


AnkerWork



AnkerWork M650  
Wireless Microphone

**USER MANUAL**

# 目次

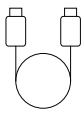
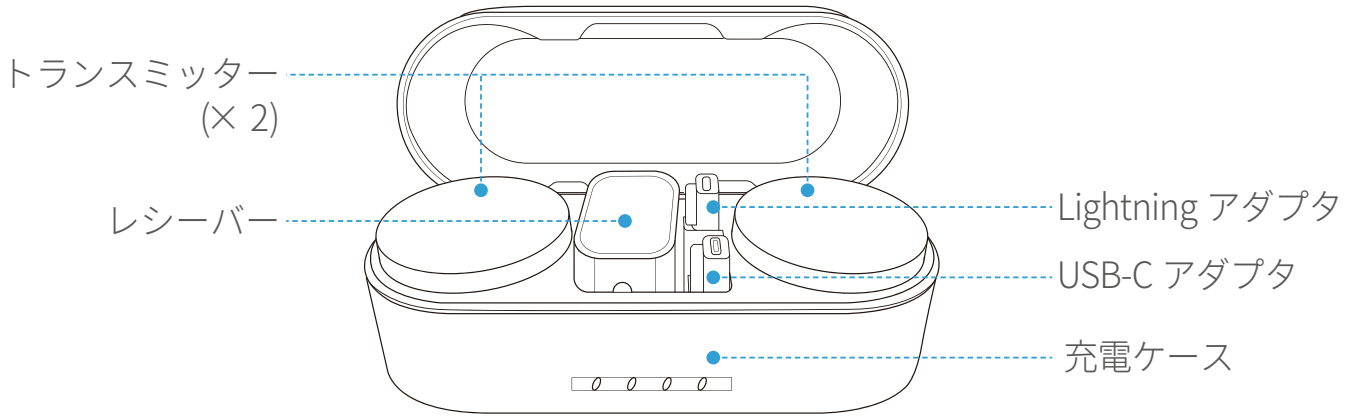
<b>同梱品</b>	227
<b>各部分の名称</b>	227
1. <u>トランスミッター</u>	227
2. <u>レシーバー</u>	228
3. <u>充電ケース</u>	228
<b>装着方法</b>	229
1. <u>トランスミッターの装着</u>	229
2. <u>ウィンドスクリーンの取り付け</u>	229
3. <u>トランスミッターカバーの交換</u>	230
<b>充電方法</b>	230
1. <u>マイクの充電</u>	230
2. <u>バッテリー残量の確認</u>	231
<b>電源オン / オフ</b>	231
<b>ペアリング方法</b>	232
<b>マイクの使用方法</b>	233
1. <u>スマートフォンとの接続</u>	233
2. <u>カメラとの接続</u>	233
3. <u>PC との接続</u>	234
4. <u>録音</u>	234
<b>タッチ画面の操作方法</b>	235
1. <u>タッチ操作</u>	235
2. <u>設定</u>	236
<b>ミュート設定</b>	237
<b>AnkerWork ソフトウェア</b>	238
<b>ファームウェアの更新</b>	238
<b>製品の仕様</b>	238



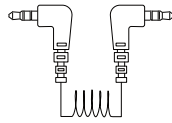
アンカー・ジャパン公式サイトの商品ページ (<https://www.ankerjapan.com/products/a3320>) から操作方法に関するビデオをご確認いただくことができます。  
※右の QR コードをスキャンして製品ページを表示することができます。



## 同梱品



USB-C ケーブル



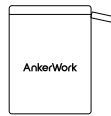
AUX ケーブル (TRS)



交換用トランスミッター  
カバー (× 2)



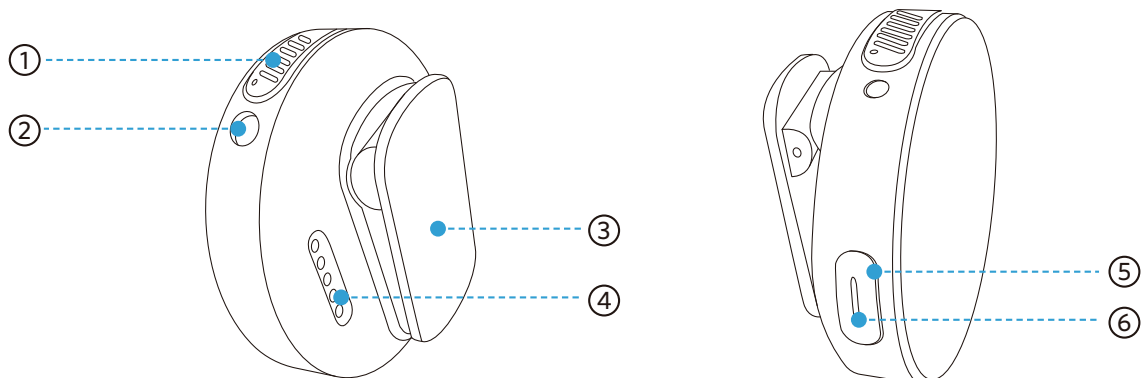
ウィンドスクリーン  
(× 2)



トラベルケース

## 各部分の名称

### 1. トランスミッター



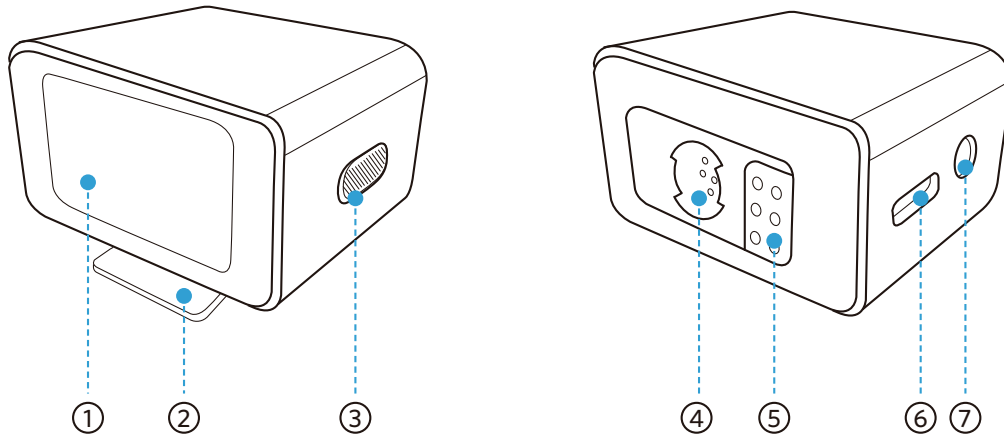
- ① 内蔵マイク
- ② TRS 入力ポート
  - ピンマイクまたはウィンドスクリーンを取り付けます。
- ③ クリップ / クリップマグネット
- ④ 充電端子

### ⑤ 多機能ボタン

- 1回押すと、マイクをミュート / ミュート解除できます。
- 2秒間長押しすると、手動で電源のオン / オフを切り替えることができます。

### ⑥ LED インジケーター

## 2. レシーバー



### ① タッチ画面

### ② ホットシューアダプター

### ③ 電源ボタン

- 1回押すと、画面をロック / ロック解除できます。
- 2秒間長押しすると、手動で電源のオン / オフを切り替えることができます。

### ④ 拡張ポート

- 付属のアダプタを使用してスマートフォンに接続します。

### ⑤ 充電端子

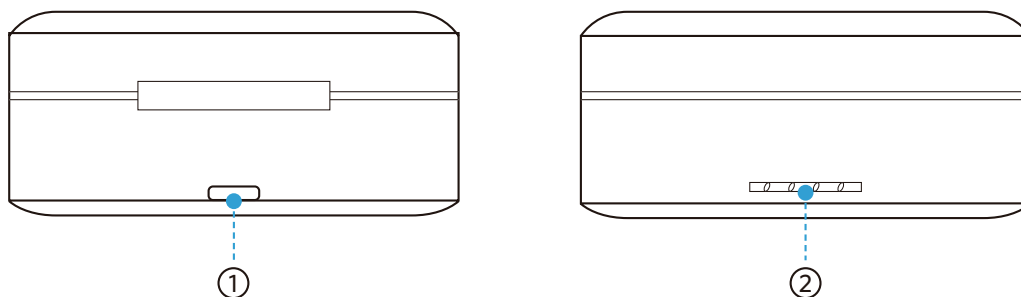
### ⑥ USB-C ポート

- USB-C ケーブルを使用して電源に接続します。
- 外部マイクとして PC に接続します。

### ⑦ TRS 出力ポート

- 付属の AUX ケーブルを使用してカメラに接続します。

## 3. 充電ケース



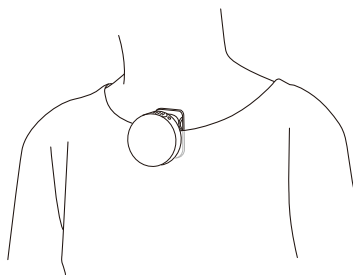
### ① USB-C ポート

- USB-C ケーブルを使用して電源に接続します。
- AnkerWork ソフトウェアに接続します。

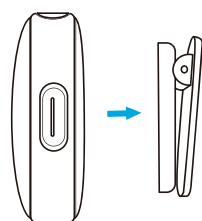
### ② LED インジケーター

## 装着方法

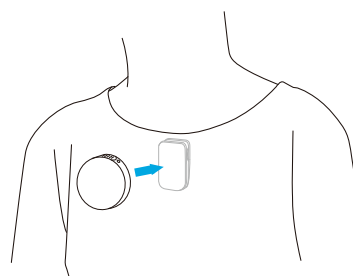
### 1. トランスミッターの装着



オプション A: 背面のクリップを使用して、トランスミッターを衣服に装着します。



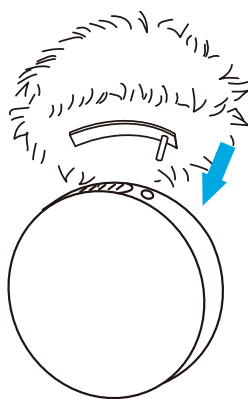
①



②

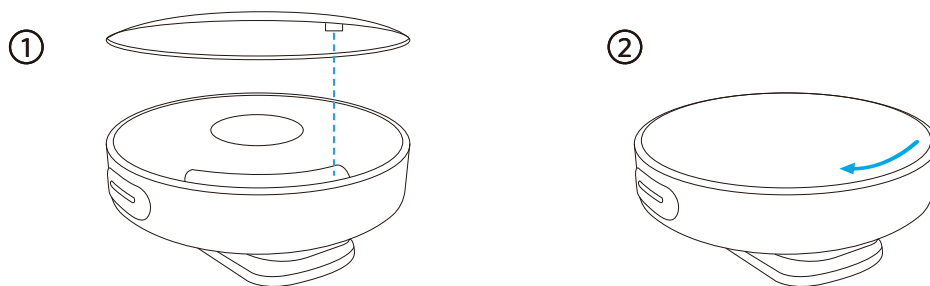
オプション B: トランスミッターから背面のクリップを取り外します。トランスミッターとクリップで衣服を挟み、マグネットで取り付けます。

### 2. ウィンドスクリーンの取り付け



録音時の風切り音を抑えるには、トランスミッターの TRS 入力ポートにウィンドスクリーンを挿入します。

### 3. トランスミッターカバーの交換



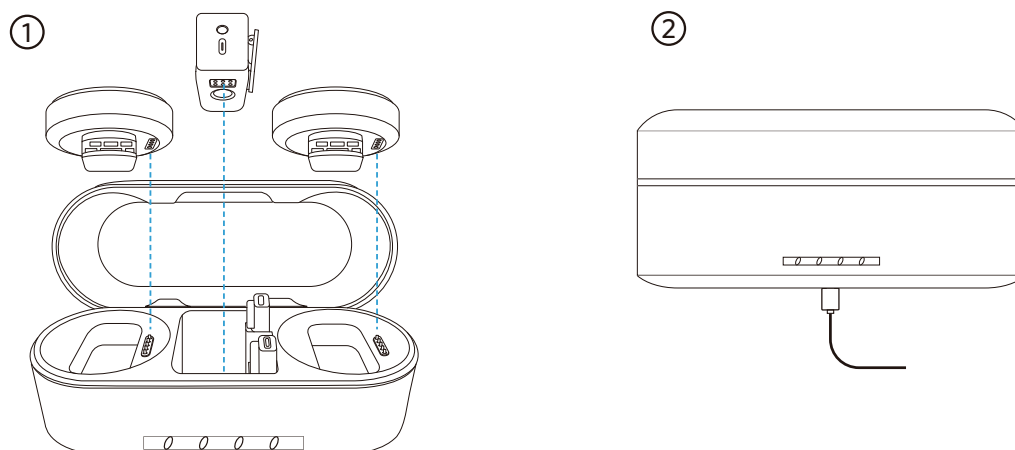
トランスミッターのカバーを取り付けるには、カバーの突起部分をトランスミッターの窪みに合わせて時計回りに回し、ロックします。



カバーを取り外す際は、カバーを反時計回りに回します。

## 充電方法

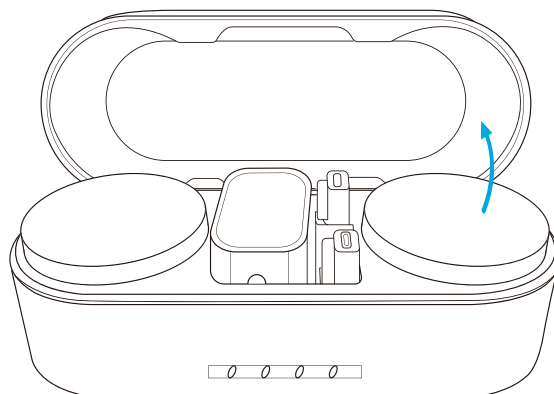
### 1. マイクの充電



- レシーバーとトランスミッターを充電ケースに入れ、充電ケースを閉じます。
- 付属の USB-C ケーブルを使用して、充電ケースを電源に接続します。
  - 充電ケースの LED インジケーターによって充電状態が表示されます。

LED インジケーター	充電中のバッテリー残量
☀ ● ● ●	≤ 25%
○ ☀ ● ●	26%-50%
○ ○ ☀ ●	51%-75%
○ ○ ○ ☀	76%-99%
○ ○ ○ ○	100%

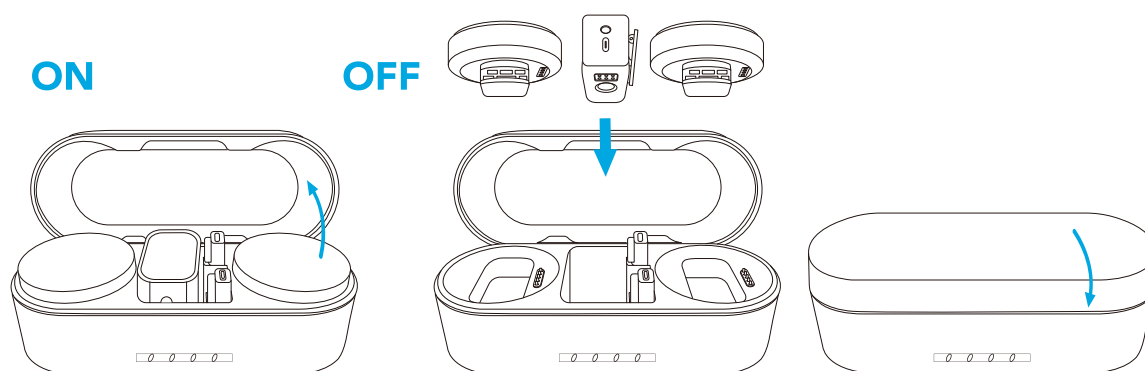
## 2. バッテリー残量の確認



充電ケースを開くと、LED インジケーターによってバッテリー残量が表示されます。

LED インジケーター	バッテリー残量
☀ ● ● ●	<10%
○ ● ● ●	10%-25%
○ ○ ● ●	26%-50%
○ ○ ○ ●	51%-75%
○ ○ ○ ○	76%-100%

## 電源オン / オフ



充電ケースを開くと、4秒以内にレーザーとトランスミッターの電源が自動的にオンになります。

レーザーとトランスミッターを充電ケースに戻し、充電ケースを閉じると、電源が自動的にオフになります。

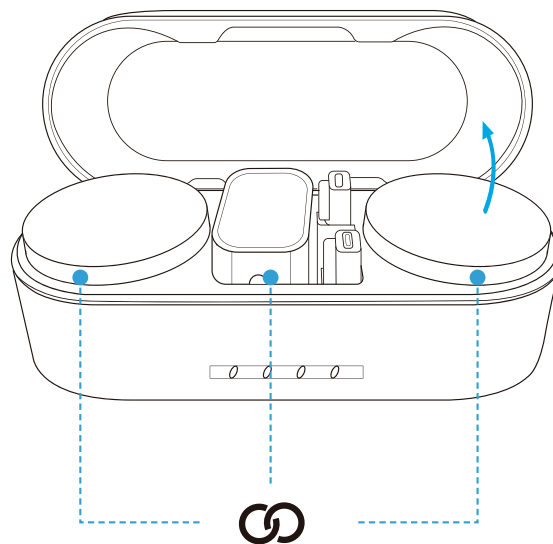
- トランスミッターのLED インジケーターが現在の状態を示します。

LED インジケータ		状態
●	青色に 1 秒間点灯	電源がオン
●	消灯	電源がオフ
+	赤色にゆっくり点滅	バッテリー残量が低下



- 手動で電源のオン / オフを切り替えるには、レーザーまたはトランスミッターのボタンを 2 秒間長押しします。
- レーザーとトランスミッターが使用および接続されていない場合、30 秒後に自動的に電源がオフになります。

## ペアリング方法



レーザーとトランスミッターは、電源をオンにすると自動的にペアリングされます。

ペアリングが解除された場合は、レーザーとトランスミッターをケースに入れると自動的に再ペアリングされます。

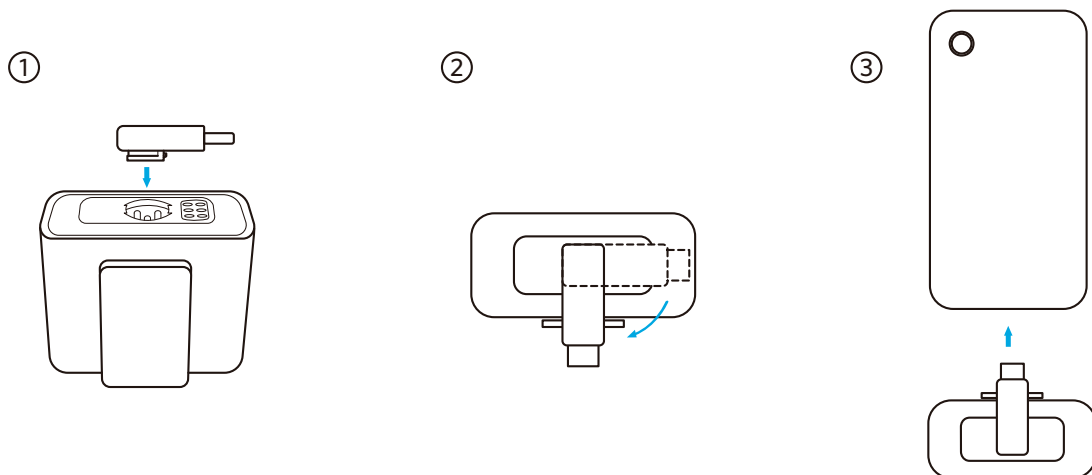
- トランスミッターの LED インジケータが現在の状態を示します。

LED インジケータ		状態
☀	青色にすばやく点滅	接続中
●	青色で点灯	接続済み
+	青色にゆっくりと点滅	接続解除済み



# マイクの使用法





## 1. スマートフォンとの接続



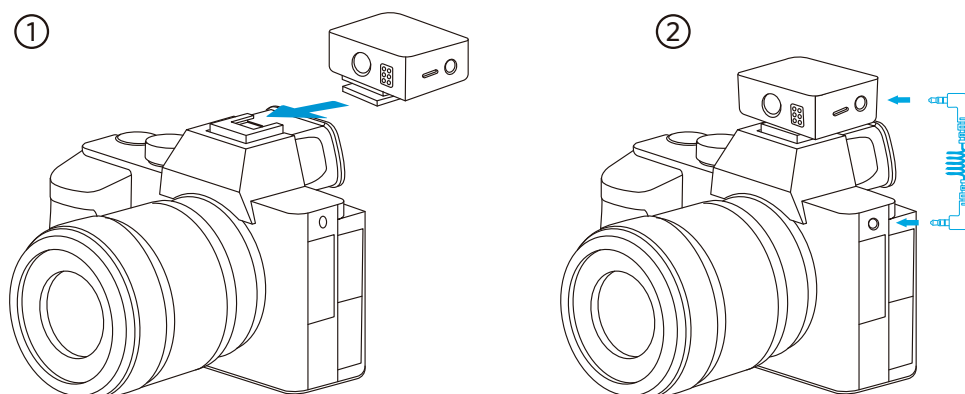
本製品は、集音した音声データをスマートフォンへ転送することができます。レシーバーをスマートフォンに接続するには、次の手順に従います。

1. Lightning アダプタもしくは USB-C アダプタをレシーバーの溝に合わせます。
2. アダプタを時計回りに回してロックします。
3. アダプタをスマートフォンに差し込みます。



- iPhone をレシーバーに接続すると、iPhone のスピーカーからは音声が出力されなくなります。代わりに Bluetooth ヘッドホンまたは Bluetooth スピーカーを使用してください。
- Lightning アダプタの使用中は、ステレオモードとセーフモードをご使用いただけなくなります。この場合、モノラルモードのみをご使用いただけます。
- 録音中に音声をモニターするには、ヘッドホンをレシーバーの TRS 出力ポートに接続します。
- ヘッドホンの音量を上げるには、レシーバーの設定画面で  を選択します。本説明書の「設定」を参照してください。
- Lightning アダプタの使用中は、 を選択すると音声が歪む場合があります。その場合、 を選択して音声を確認してから、 に戻って最終録音を行うようにします。

## 2. カメラとの接続



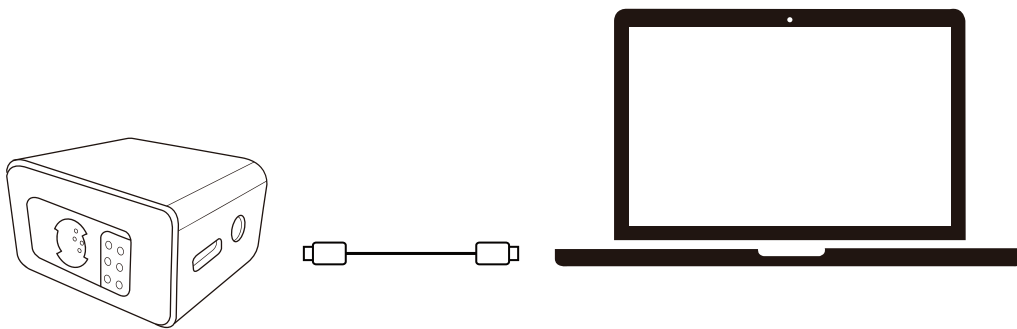
本製品は、集音した音声データをカメラに転送することができます。レシーバーをカメラに接続するには、次の手順に従います。

1. ホットシューアダプターを使用して、カメラにレシーバーを取り付けます。
2. 付属の AUX ケーブルでレシーバーとカメラを接続します。



- カメラの録画音量を手動で調整すると、よりクリアなサウンドをお楽しみいただけます。
- カメラのゲインを下げると、音の歪みを防ぎ、周囲のノイズを減らすことができます。レシーバーのタッチ画面から、ゲインを調整できます。
- 本製品は、お使いのカメラの風切り音抑制機能およびノイズリダクション機能に対応していない場合があります。録音時は、両方の機能をオフにすることをお勧めします。

### 3. PC との接続

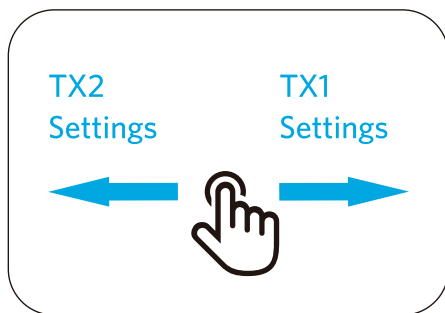


本製品は、PC の外部マイクとして使用することができます。付属の USB-C ケーブルでレシーバーを PC に接続します。

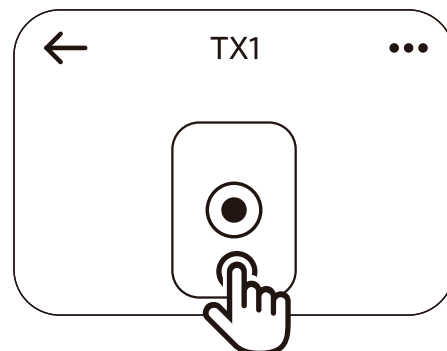


- PC と録音用ソフトウェアの入力デバイスとして「**AnkerWork M650 RX**」を選択する必要があります。

### 4. 録音



①



②

各トランスミッターには、最大7時間まで録音した音声ファイルを保存できる内蔵ストレージが搭載されています。

1. レシーバーのタッチ画面を左右にスワイプすると、トランスミッターの設定画面が表示されます。
2. ●をタップすると、録音が始まり、もう一度タップすると録音が停止します。音声ファイルはトランスミッターに保存されます。



- トランスミッターを充電ケースに戻すと、録音が停止します。
- 音声ファイルをエクスポートするには、トランスミッターを充電ケースに戻し、充電ケースをUSB-CケーブルでPCに接続します。
- ストレージ容量がいっぱいになった時は、音声ファイルを削除するか、AnkerWorkソフトウェアの[上書きファイル]をオンにします。

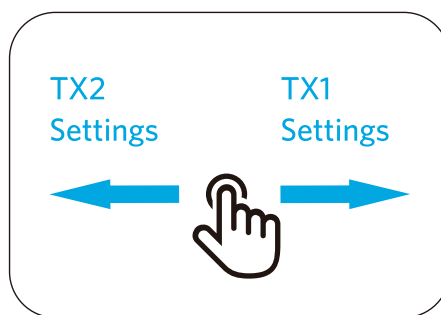
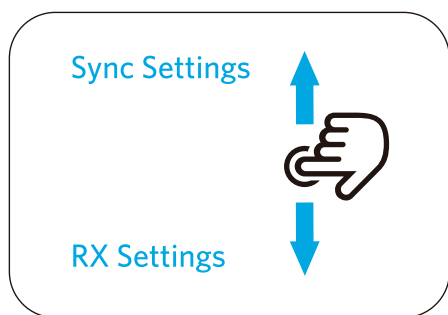
## タッチ画面の操作方法



アンカー・ジャパン公式サイトの商品ページ (<https://www.ankerjapan.com/products/a3320>) から操作方法に関するビデオをご確認いただくことができます。  
※右のQRコードをスキャンして製品ページを表示することができます。



### 1. タッチ操作

















ホーム画面では、次の操作を行うことができます。

- 下にスワイプすると、レシーバーの設定を変更することができます。上にスワイプすると、トランスミッター1と2を同時に操作することができます。
- 左/右にスワイプすると、トランスミッター2/1の操作を行うことができます。

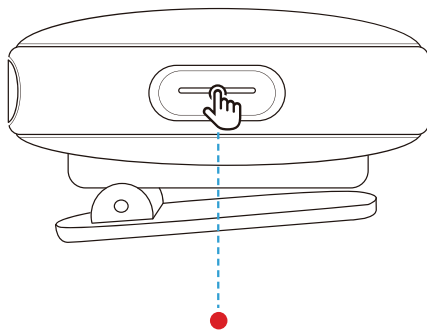
## 2. 設定

タッチ画面上に表示されるアイコンの意味は、次の表でご確認いただけます。

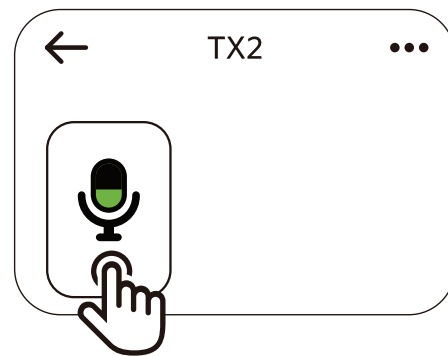
ノイズリダクションモード		ノイズリダクションがオフ
		ノイズリダクションレベル：弱
		ノイズリダクションレベル：強
サウンドチャンネル	<b>M</b>	モノラルモード：音声を1つのチャンネルに録音
	<b>LR</b>	ステレオモード：音声を左右のチャンネルに録音（トランスミッター1を左チャンネル、トランスミッター2を右チャンネルに録音）。ステレオモードを使用するには、TX1とTX2の両方を充電ケースから取り出していただく必要があります。
	<b>L</b>	左のサウンドチャンネル
	<b>R</b>	右のサウンドチャンネル
出力モード		カメラモード：音が歪まないように出力ゲインを適切なレベルに設定します。音声をモニターする必要がない場合はこのモードを選択します。
		ヘッドホンモニタリングモード：ヘッドホンの音量を上げるために、出力ゲインを適切なレベルに設定します。音声をモニターする必要がある場合はこのモードを選択します。
録音		録音停止中。タップすると、録音を開始できます。
		録音中。タップすると、録音を停止できます。
マイク		マイクがオン。タップすると、マイクをミュートできます。
		マイクがミュート。タップすると、マイクのミュートを解除できます。
セーフモード		セーフモードがオン。セーフモードをオンにすると、-6 dBの音量でバックアップ用のオーディオトラックを録音できます。
		セーフモードがオフ
音声ファイル		ストレージ容量（録音可能時間）
		音声ファイルの数
ゲインコントロール		トランスミッターのゲインレベルを -15 dB から 15 dB の間で調整できます。
	<b>+6dB</b>	トランスミッターの現在のゲインレベル

その他		現在の音量を表示
	<b>RX</b>	レシーバー
	<b>1</b>	トランスミッター 1
	<b>2</b>	トランスミッター 2
		バッテリー残量を表示
	<b>...</b>	その他のオプション
		トランスミッターとレシーバー間の信号強度を表示
		タッチ画面のロック中。ロックを解除するには、レシーバーの電源ボタンを 1 回押します。

## ミュート設定



Ⓐ



Ⓑ

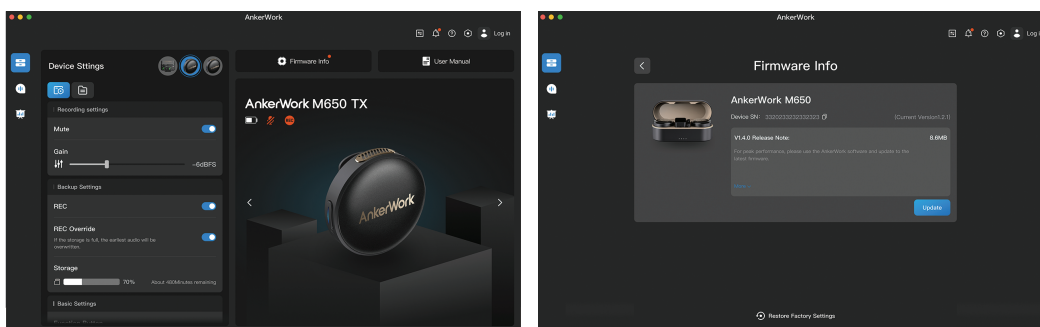
マイクをミュートにするには、次の 2 つの方法があります。

A：トランスミッターのボタンを 1 回押す

B：レシーバーのタッチ画面から設定

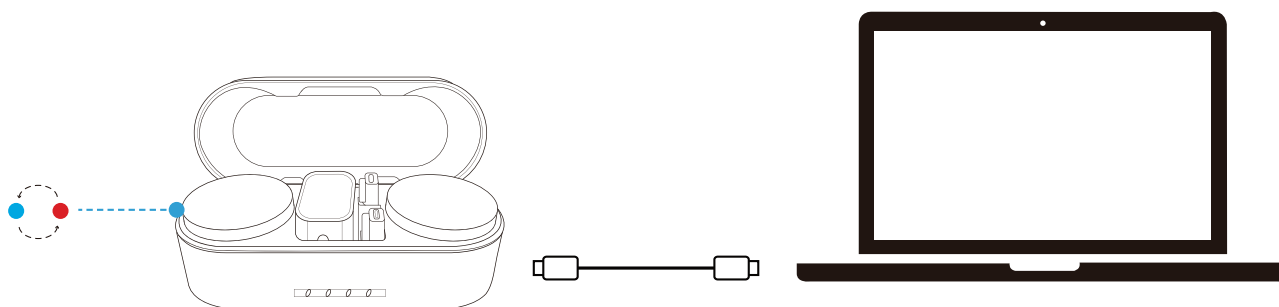
- マイクをミュートにすると、トランスミッターの LED インジケーターが赤色に点灯します。

# AnkerWork ソフトウェア



AnkerWork ソフトウェアをダウンロードいただくと、録音データのエクスポートや設定の変更、ファームウェアの更新などを行うことができます。

## ファームウェアの更新



1. レシーバーとトランスミッターを充電ケースに戻し、充電ケースを開けたままにします。
2. 付属の USB-C ケーブルを使用して、充電ケースを PC に接続します。
3. AnkerWork ソフトウェアを開いて本製品を接続し、ファームウェアの更新がないかを確認します。
  - ファームウェアの更新中は、トランスミッターの LED インジケーターが青色と赤色に順番に点灯します。

## 製品の仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。

項目	トランスミッター
入力	5 V $\equiv$ 0.66 A
重さ	約 30 g

サイズ	約 45.5 × 45.3 × 23.6 mm
バッテリー容量 (mAh)	350 mAh
充電時間	約 1.5 時間
連続動作時間	約 6 時間 (充電ケースを使用した場合、約 15 時間)
録音可能容量 / 時間 (内蔵ストレージ)	4GB / 約 7 時間
アナログ入力	3.5 mm TRS (ピンマイク用)
通信可能距離	最大 200 m (直線距離)
S/N 比	≥ 70 dB
等価ノイズ	22 dB
感度	-36 dBV/Pa at 1 KHz (ゲイン = 0 dB)
最大入力音圧 (SPL)	120 dB SPL
マイクの指向性	無指向性
周波数帯域	50 Hz ~ 20 kHz

項目	レーザー
入力	5 V $\equiv$ 0.72 A
重さ	約 37 g
サイズ	約 43.2 × 35 × 30.4 mm
バッテリー容量 (mAh)	350 mAh
充電時間	約 1.5 時間
連続動作時間	約 6 時間 (充電ケースを使用した場合、約 15 時間)
アナログ出力	3.5 mm TRS (ヘッドホンまたはカメラ用)

項目	充電ケース
入力	5 V $\equiv$ 3 A
出力	5 V $\equiv$ 0.8 A (各充電端子)
重さ	約 184 g
サイズ	約 135.3 × 54.2 × 48.3 mm
バッテリー容量 (mAh)	2560 mAh/9.472 Wh
充電時間	約 3 時間 (出力 5 V/2 A 以上の電源アダプタ使用時)
連続動作時間	レシーバーとトランスミッターを 1.5 回分同時に満充電可能